

やまつばき

学　校　だ　よ　りNo.８
令和８年１０月１６日
佐倉市立下志津小学校
児　童　数　　２２２名
運動会だより特別号

運動会に託す願い　～つけたい力を明確に～

校長　三星　典子

１０月も半ば、ようやく秋の深まりを満喫できるお日和が続くようになってきました。太陽の光が届き、風の心地よさを感じる中、校庭では日々運動会に向けた練習に取り組む子どもたちの姿があふれています。来週の天気予報、雲マークが中心の（雨マークの登場する日もあるようですが）比較的安定した予報のようです。（気象予報士さんたちの仕事を信じます！）本番まであと少し、体調維持への御配慮をよろしくお願いします。

「すべての教育活動は『何のために行うのか』『子どもたちにどんな“力”をつけるか』を意識して行う必要がある」本校の教職員は、全ての教育活動を企画するとき、必ずその目的やつけたい力を明確化し、共有して実践しています。そこで保護者の皆様にも“運動会”の目的やつけたい力、そして「勝ち負け」について、改めて共有させていただきたいと思います。

（１）【学校行事】運動会への取り組みを通して、望ましい人間関係を作り、下志津小の一員としての所属感や連帯感を深めることで、自己の責任を果たし、多様な他者と協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度を高める。　①団体競技　②係活動　③応援団
（２）【体育科】児童が発達の段階に即した運動に取り組み、課題を見つけたり、仲間と競争したりすることによって、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を高める。
①陸上運動系　　②表現運動系　　③集団行動系

本校の運動会は、正課体育の時間を中心に一人ひとりの取り組んだ過程を大切にする。その成果を発表する場として設定しています。そのため全校紅白対抗に種目の累積点数で勝敗をつける得点制度は採用せず、それぞれの種目への取組を重視した形としています。

「では『勝ち負け』をどう学ばせるの？」というお声があがろうかと思います。
これについては上記目的（２）を踏まえ、体育科各種目のつけたい力の設定の中で、以下のように位置付けています。

・児童が発達の段階に即した易しい運動に取り組み、自己に適した課題を見付けたり、仲間と競争したり協働したりすることによって、もっと運動をしたい、できるようになりたい、勝ちたいなどの欲求を充足し、楽しくできるようにする。（徒競走・５、６年リレー・長縄８の字連続跳び）。

「勝ち負け」を学ぶ場面の設定は、個々の純粋な競技の場で行われる必要があると考えます。それは自分の競技力や結果を踏まえ、勝敗を受けいれるうえでのシンプルな前提となるからです。（累積点数の勝敗は、得点の数字の設定によって、大きく結果が変わる可能性があるのでは…）
「紅白対抗で得点をつけないなら、なぜ応援団があるの？」 本校の子どもたちの応援団は勝つために結成されたのではなく、自分たちを、相手を、そして下志津小全体を鼓舞し、励ますために集っています。その応援は勝つために相手をけなすものでは決してなく、その競技に頑張る子どもたちをみんなで支え、励ますためのものです。開閉会式のエール交換をそんな視点で見守っていただきたいです。 保護者の皆様が今までご経験されてきた運動会のありよう（これも実は個々で違いがあるのだろうと思います）とは異なるかもしれません。子どもたちは「目の前の条件でどれだけやれるか」真の力をつけることを目指し精一杯、今取り組んでいます。その姿をぜひご家庭で共有し、運動会当日、見守っていただければ幸いです。当日の参観、お待ちしています。

運動会　全体プログラムについて

No.	種目名	内容	学年	種目
	開会式		全校	
	エール交換		全校	
	歌「ゴーゴーゴー」		全校	
1	台風の目	台風の目	中	団体
2	全力スイッチ ON！	徒競走	５年	個人
3	Power 爆裂！～仲間と駆けるラストラン～	徒競走	６年	個人
4	おどって玉入れ	玉入れ	低	団体
5	全力すぎて滅！～３年生のガチ走り～	徒競走	３年	個人
6	レッツゴー	徒競走	４年	個人
	水分補給休憩(5 分)			
7	せーのっ！心ひとつに！	綱引き	高	団体
8	よーい　どん！	徒競走	１年	個人
9	ダッシュだ！GO！GO！GO！	徒競走	２年	個人
10	バトンをつなげ！	学級対抗リレー	高	代表
11	みんなでジャンプ！	長縄８の字跳び	全校	学級
12	みんなで はちゃめちゃ☆ わちゃダンス！	表現	低	表現
13	魂のソーラン！ ～これまでの成長と、あふれる感謝を込めて～	表現	中	表現
14	下小に飛躍の風を巻き起こせ！	表現	高	表現
	閉会式		全校	

＊ 今年度も後片付けは職員、高学年児童で行います。

３年校外学習

２日（金）に、３年生が「千葉県立房総のむら」に行ってきました。勾玉づくりをしたり、伝統的な暮らしや道具を見学や体験したりしました。雨が心配された中でしたが、活動にはほぼ影響なく、子供たちは見学に、体験に楽しんでいました。





環境美化活動

「運動会に向けて、自分たちの学校を自分たちの手できれいにしよう！」

１０月５日（月）２校時、全校で活動を行いました。また、保護者の方にも呼びかけたところ、多くの方にご参加いただきました。ありがとうございました。みんなの頑張りで校庭がとてもきれいになり、素晴らしい環境で運動会を行うことができます。





５年校外学習

６日（火）に、５年生が自動車工場と現代産業科学館へ行ってきました。

自動車工場では、自動車の組み立てや輸送の様子を見学しました。現代産業科学館では、産業に応用された科学技術を体験しながら学んできました。今回見学や体験から学んだことをもとに、さらに学びを深めていってほしいと思います。





６年　茶道体験

６日（火）に、６年生が、社会福祉協議会との連携による茶道体験に参加しました。社会科で茶道が発展した時代のことを学習した後なこともあり、子供たちは意欲的に活動していました。普段できないことを経験し、子供たちにとって思い出に残る貴重な機会となりました。





音楽鑑賞教室

１３日（火）に、全校児童を対象にした音楽鑑賞教室（県教職員共済後援事業）を行いました。今回は、「パーカッションパフォーマンスプレイヤーズ」（略して「PPP（ピーピーピー）」が来校し、打楽器エンターテインメントを参観しました。普段は見ることのない楽器、聴くことのできない音、感じることのできない迫力を実感し、音楽のすばらしさを感じられる機会となりました。





後期始めの会

１３日（火）から、学校では後期が始まりました。９日（金）に実施した終業式を踏まえ、後期の始まりは「後期始めの会」を児童中心の運営で行いました。代表児童が「前期できるようになったことや頑張ったこと」を発表したり、運営委員会から後期に向けて全校児童に呼びかけをしたりしました。最後は、全校児童で心を一つにして合唱しました。後期も、子供たちの頑張りがたくさん見られることが楽しみです。



